

新聞作りで生き方探し

成和中1年会社取材や工芸体験

NIE(教育に新聞を)実践指定校となっている福井市成和中の1年生1



82人は本年度、キャリア(クト)と銘打ち、3年間ア教育の一環で、成和地区のさまざまな会社や金沢市の伝統工芸を取材し、新聞にまとめるプロジェクトに取り組む。26日は福井新聞社から講師を招き、紙面作りのポイントを学んだ。



「生き方探しプロジェクト」

学習成果は新聞にまとめ取材先に配布したり、校内で発表したりする。この日は、福井新聞社の徳島泰彦NIEコーディネーターらが講師を務めた。東日本大震災時に避難所などに張り出された新聞を紹介し「事実のほか、筆者の思いや考えをしっかりと伝えてほしい」と呼びかけた。また「新聞では記事の内容を的確に伝える写真や見出しが大切」と説明。生徒たちは、4月の県内小中学校の入学式の様子を伝える写真と記事から見出しを考える課題にも取り組み、読者を引きつける新聞作りの手法を学んだ。

(宇野和宏)

新聞記事を読んで考えた見出しを発表する生徒
26日、福井市成和中